

2023年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2023年2月9日

上場会社名 株式会社CRI・ミドルウェア 上場取引所 東
 コード番号 3698 URL <https://www.cri-mw.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 押見 正雄
 問合せ先責任者(役職名) 常務取締役 (氏名) 田中 克己 (TEL) 03-6823-6853
 四半期報告書提出予定日 2023年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年9月期第1四半期の連結業績(2022年10月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期第1四半期	681	3.5	37	47.0	42	44.1	37	934.1
2022年9月期第1四半期	658	△4.1	25	△62.5	29	△56.8	3	△92.1

(注) 包括利益 2023年9月期第1四半期 23百万円(62.1%) 2022年9月期第1四半期 14百万円(△67.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2023年9月期第1四半期	円 銭 6.84	円 銭 —
2022年9月期第1四半期	0.66	0.66

(注) 当第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2023年9月期第1四半期	百万円 5,030	百万円 3,559	% 70.0
2022年9月期	5,016	3,536	69.7

(参考) 自己資本 2023年9月期第1四半期 3,521百万円 2022年9月期 3,498百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2022年9月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00
2023年9月期	—	—	—	—	—
2023年9月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年9月期の連結業績予想(2022年10月1日~2023年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,200	12.6	300	207.9	300	116.6	216	—	39.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2023年9月期1Q	5,578,150株	2022年9月期	5,578,150株
② 期末自己株式数	2023年9月期1Q	121,377株	2022年9月期	121,377株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2023年9月期1Q	5,456,773株	2022年9月期1Q	5,456,820株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の要因に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(1株当たり情報)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、資源高の影響などを受けつつも、新型コロナウイルス感染症抑制と経済活動の両立が進むもとの、企業収益は全体として高水準で推移し、業況感は横ばいとなっており、景気は持ち直しております。

当社グループを取り巻く事業環境については、新型コロナウイルス感染症の影響によりライフスタイルが大きく変容し、ボイスチャットやWeb会議ツールなどオンラインコミュニケーションツールの活用は常態化しております。また、メタバースと呼ばれる仮想空間が注目を集めるとともに、テレワークやオンライン授業、ライブコマースなど、さまざまな分野でデジタル変革が進行しており、音声・映像を活用したオンラインサービスへの要求水準も高度化してきております。

これらの状況下、当社グループは、オンラインコミュニケーションプラットフォーム「CRI TeleXus（シーアールアイ テレックス）」の開発を行うとともに、今後成長が見込める事業、市場を見据えた研究開発体制を整備し、事業基盤の拡大、グループシナジーの創出に注力いたしました。

当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高681,486千円（前年同期比3.5%増）、営業利益37,264千円（前年同期比47.0%増）、経常利益42,378千円（前年同期比44.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益37,351千円（前年同期比934.1%増）となりました。

セグメント毎の経営成績は、次のとおりであります。

① ゲーム事業

当社製ミドルウェア「CRIWARE（シーアールアイウェア）」等のライセンス売上は、前年同期にあった大手顧客からの一括ライセンス契約が当第1四半期はなかったことにより、減少いたしました。海外向けは、中国での版号停止や新型コロナウイルス感染症拡大の影響で営業活動が停滞したことにより、減少いたしました。一方、株式会社アールフォース・エンターテインメントが行うゲーム開発/運営の売上は、新規案件を複数受注したことにより、増加いたしました。当セグメントの売上高は486,897千円（前年同期比10.6%減）、セグメント利益は32,449千円（前年同期比62.2%減）となりました。

② エンタープライズ事業

組込み分野の売上は、カラオケ案件の受注が好調に推移したことにより、増加いたしました。また、モビリティについても、ADX-AT（サウンド開発ソリューション）のライセンス収入増に加え、開発案件が堅調に推移し増加いたしました。新規分野の売上は、CEDECなどのカンファレンスシステムやファンエンゲージメント向上システムなど、オンライン上でコミュニケーションを行うイベントシステムの開発案件を複数受注したことにより、増加いたしました。また、特定顧客からの公共系システム開発案件も堅調に推移し増加いたしました。当セグメントの売上高は194,588千円（前年同期比71.3%増）、セグメント利益は4,814千円（前年同期は60,513千円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の部

当第1四半期連結会計期間末の資産の部は、前連結会計年度末に比べて13,908千円増加し、5,030,568千円となりました。これは主に、「現金及び預金」の増加（前連結会計年度末に比べて67,161千円の増加）及び「その他流動資産」の増加（前連結会計年度末に比べて57,148千円の増加）並びに「無形固定資産」の増加（前連結会計年度末に比べて29,244千円の増加）があった一方、「売掛金及び契約資産」の減少（前連結会計年度末に比べて130,779千円の減少）及び「有形固定資産」の減少（前連結会計年度末に比べて3,544千円の減少）並びに「投資その他の資産」の減少（前連結会計年度末に比べて5,469千円の減少）があったことによるものであります。

② 負債の部

当第1四半期連結会計期間末の負債の部は、前連結会計年度末に比べて9,296千円減少し、1,471,150千円となりました。これは主に、「その他流動負債」の増加（前連結会計年度末に比べて56,029千円の増加）があった一方、「買掛金」の減少（前連結会計年度末に比べて39,889千円の減少）及び「未払法人税等」の減少（前連結会計年度末に比べて15,922千円の減少）及び「役員退職慰労引当金」の減少（前連結会計年度末に比べて4,691千円の減少）並びに「退職給付に係る負債」の減少（前連結会計年度末に比べて4,822千円の減少）によるものであり

ます。

③ 純資産の部

当第1四半期連結会計期間末の純資産の部は、前連結会計年度末に比べて23,204千円増加し、3,559,417千円となりました。これは主に、「親会社株主に帰属する四半期純利益」の計上による「利益剰余金」の増加（前連結会計年度末に比べて37,351千円の増加）があった一方、「為替換算調整勘定」の減少（前連結会計年度末に比べて14,575千円の減少）によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年9月期の連結業績予想は、2022年11月10日に公表しました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,316,090	3,383,252
売掛金及び契約資産	630,973	500,193
商品	4,063	4,035
仕掛品	18,228	18,403
その他	54,835	111,984
貸倒引当金	△20,087	△20,087
流動資産合計	4,004,103	3,997,780
固定資産		
有形固定資産		
建物	125,852	125,852
減価償却累計額	△14,577	△16,557
建物(純額)	111,274	109,295
工具、器具及び備品	116,867	114,810
減価償却累計額	△67,479	△66,988
工具、器具及び備品(純額)	49,387	47,822
有形固定資産合計	160,661	157,117
無形固定資産		
ソフトウェア	368,833	399,740
のれん	13,856	12,193
無形固定資産合計	382,689	411,934
投資その他の資産		
投資有価証券	239,794	239,630
繰延税金資産	84,032	79,822
その他	145,377	144,283
投資その他の資産合計	469,204	463,735
固定資産合計	1,012,556	1,032,787
資産合計	5,016,660	5,030,568

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	108,527	68,638
未払法人税等	20,704	4,782
その他	167,794	223,824
流動負債合計	297,027	297,244
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	1,000,000	1,000,000
退職給付に係る負債	129,898	125,075
役員退職慰労引当金	53,229	48,538
繰延税金負債	291	291
固定負債合計	1,183,419	1,173,906
負債合計	1,480,446	1,471,150
純資産の部		
株主資本		
資本金	784,904	784,904
資本剰余金	825,290	825,290
利益剰余金	2,033,795	2,071,146
自己株式	△168,031	△168,031
株主資本合計	3,475,959	3,513,310
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	22,727	8,151
その他の包括利益累計額合計	22,727	8,151
新株予約権	10,842	10,842
非支配株主持分	26,684	27,113
純資産合計	3,536,213	3,559,417
負債純資産合計	5,016,660	5,030,568

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2021年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)
売上高	658,131	681,486
売上原価	313,150	321,092
売上総利益	344,981	360,394
販売費及び一般管理費	319,635	323,129
営業利益	25,345	37,264
営業外収益		
受取利息	393	646
受取配当金	19	13
役員退職慰労引当金戻入額	—	6,232
補助金収入	—	3,132
為替差益	7,805	—
その他	1,971	46
営業外収益合計	10,190	10,071
営業外費用		
事務所移転費用	5,935	—
為替差損	—	4,822
その他	182	134
営業外費用合計	6,117	4,956
経常利益	29,418	42,378
特別損失		
固定資産除却損	20,239	—
特別損失合計	20,239	—
税金等調整前四半期純利益	9,179	42,378
法人税、住民税及び事業税	2,181	3,739
法人税等調整額	3,232	4,209
法人税等合計	5,413	7,948
四半期純利益	3,765	34,429
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	154	△2,921
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,611	37,351

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2021年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	3,765	34,429
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,140	—
為替換算調整勘定	4,412	△11,225
その他の包括利益合計	10,552	△11,225
四半期包括利益	14,318	23,204
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,986	22,775
非支配株主に係る四半期包括利益	2,331	428

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2021年10月1日 至 2021年12月31日)

1. 配当に関する事項

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当金(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2021年11月11日 取締役会	普通株式	109,136	20	2021年9月30日	2021年12月2日	利益剰余金

(注) 1株当たり配当額20円は、設立20周年記念配当であります。

2. 株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)

1. 配当に関する事項

該当事項はありません。

2. 株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年10月1日 至 2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			四半期連結損益 計算書計上額
	ゲーム事業	エンター プライズ事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	544,548	113,583	658,131	658,131
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	544,548	113,583	658,131	658,131
セグメント利益または損失(△)	85,859	△60,513	25,345	25,345

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する事項
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			四半期連結損益 計算書計上額
	ゲーム事業	エンター プライズ事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	486,897	194,588	681,486	681,486
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	486,897	194,588	681,486	681,486
セグメント利益	32,449	4,814	37,264	37,264

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失またはのれん等に関する事項
該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年10月1日 至 2021年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年10月1日 至 2022年12月31日)
(1) 1株当たり四半期純利益	0円66銭	6円84銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益(千円)	3,611	37,351
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 四半期純利益(千円)	3,611	37,351
普通株式の期中平均株式数(株)	5,456,820	5,456,773
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	0円66銭	—
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	1,124	—
(うち転換社債(株))	—	—
(うち新株予約権(株))	1,124	—
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前 連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	—	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、当第1四半期連結累計期間は、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。